

03 **ながとのニュース**

06 **特集** 高齢者の皆さんへ
新型コロナワクチンの
接種について

08 **特集** 新市議会議員、決まる

09 **特集** 地域活性化のために
空き家情報バンクにご登録を

10 **特集** 市職員人事異動

15 **特集** 消費で築く新たな日常
5月は消費者月間

16 **知っちょこ Pick up**

- ・東京 2020 オリンピック聖火リレー交通規制のお知らせ
- ・小児科医・産婦人科医に無料相談
オンライン医療相談サービス開始

・みんなで受けよう！がん検診・健康診査

・新型コロナウイルス感染症に伴う市の
緊急経済対策

18 **暮らしの知っちょこ**

- ・学習支援事業の実施
- ・国民健康保険特定健診・後期高齢者健診
の活用を
- ・街頭献血のお知らせ

24 **5月の予定表**

- ・イベント情報・図書館・休日当番医
- ・相談・健康に関する相談・納期限

26 **知っちょこコラム**

27 **長門の人**

28 **尾崎真吾のみすゞギャラリー
市民投稿コーナー スマイル
食推おすすめ料理**

表紙の説明



大きくなって戻ってこいよ
三隅川に鮎の稚魚を放流

三隅川がいつまでも、鮎やホタルなどたくさん生き物が元気に育つ安全で美しい川であることを願い、三隅川保全部会の主催により、毎年約1万匹の鮎の稚魚の放流を行っています。

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、園児らの参加はありませんでしたが、保全部会の繁澤裕司副会長と福田保太郎顧問は「約30年前から行っている取組によって、川が綺麗になってきていると感じています」と話していました。



▲ Instagram



▲ Facebook

\\ SNSで
情報発信中 //

シティセールス推進班では地域のイベントなどを取材させていただきます。イベントや話題の人などの情報をお寄せください。
(☎: 0837-23-1117)
mail: koho@city.nagato.lg.jp

\\ とじ穴を廃止
しました //

市広報紙の「知っちょこ」へのリニューアルに伴い、今月号からとじ穴を廃止しました。

これまで、とじ穴を利用されていた人にはご不便をおかけしますが、写真を大きく配置するなど紙面全体を使った構成により、より親しみやすい広報紙を目指しますので、ご理解をお願いします。

約4カ月の参拝休止期間を経て

元乃隅神社参拝再開

4月7日(水)午前7時から元乃隅神社の参拝が再開されました。新型コロナウイルスの急速な感染再拡大を受け、昨年の12月1日から境内への立ち入りができなくなっていました。

参拝再開初日となった7日は平日にもかかわらず、訪れた観光客が景色を楽しみ、賽銭箱に賽銭を投げ入れたり、写真撮影をするなどの様子が見られました。



NEWS

02

3/29
(月)

長門湯本温泉 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー コト部門「地方創生大賞」受賞

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー表彰式がオンラインで開催され、長門湯本温泉の取組がコト部門の最高賞である「地方創生大賞」を受賞しました。

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」は、地域の素晴らしさ・新たなチャレンジを地域以外の消費者をはじめ、より多くの人に伝えることを目的とした表彰制度で、全国から応募される「モノ」や「コト」の中から毎年「地方創生大賞」を選出しています。



3/25
(木)

NEWS

03

集団接種実施に向けたシミュレーション 新型コロナワクチン集団接種訓練

長門市地域医療連携支援センターにおいて、新型コロナワクチンの集団接種実施に向けた訓練が行われました。実際の接種時に円滑に実施できるよう改善すべき課題や問題点を確認することを目的に行われ、市内機関関係者やワクチン接種協力締結団体など約100人が参加しました。

長門市における集団接種は5月20日から開始される予定となっていますが、開始前に再度訓練を行い、万全を期すこととしています。



NEWS

04

4/8
(木)

新学期の始まり、期待と希望を胸に

市内の小・中学校で入学式

市内の各小学校・中学校で入学式が行われ、小学校 11 校で計 191 人が、中学校 5 校で計 253 人が新たな春のスタートを迎えました。

向陽小学校では新たに 9 人が入学し、一人ひとりの名前を読み上げたあと、中村仁志校長が「お兄さん、お姉さん、先生は皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。明日も学校に来なくなる学校生活にしてほしいと思います」と挨拶しました。

在校生を代表して 2 年生の大野凛花さんが「入学おめでとうございます。困ったことやわからないことがあったらお兄さん、お姉さんに聞いてみてください。みんな優しく答えてくれます。一緒に楽しい小学校生活を送りましょう」と新入生の入学を歓迎しました。

4/6
(火)

NEWS

05

交通安全の徹底を呼びかけ

春の全国交通安全運動が始まる

「2021 年春の全国交通安全運動」が始まりました。街頭キャンペーンの開会式で大谷副市長は、「交通安全に対する意識を深めるためには、地域、職場、家庭での取組が重要になります。各団体との連携を密にして、交通事故がゼロになることを願っています」と挨拶しました。

その後、交通安全パレードや交通安全啓発グッズの配布が行われ、ドライバーに交通安全の徹底を呼びかけました。

3/25
(木)

NEWS

06

山口県と長門市の魅力を再発見

『Discover Japan TRAVEL 山口』

月刊誌 Discover Japan の増刊号として「Discover Japan TRAVEL『山口 旅と暮らしの間へ』」が発売されました。

山口県の歴史・美・食が特集された上で、長門湯本温泉や萩焼、やきとりなど長門市の文化や観光情報がふんだんに掲載されており、山口県、長門市の魅力を再発見することができる 1 冊に仕上がっています。



自伐型林業推進へのチャレンジ

新たな地域おこし協力隊が着任

広島県出身の久保田寛之さんが地域おこし協力隊に着任し、辞令が交付されました。

「3年という限られた任期のなかで、長門市の林業の推進、地域活性化に微力ながら力を尽くしたい」と意気込みを語りました。

久保田さんは、鳥取県日南町にある林業アカデミーで半年間の研修に参加した後、長門市でインターンに取り組む予定となっています。



金子みすゞ記念館で新たな企画展

「三大童謡詩人とみすゞ展」

金子みすゞ記念館で、企画展「三大童謡詩人とみすゞ展」が始まりました。

大正から昭和時代に活躍した、西條八十、北原白秋、野口雨情の三大童謡詩人に焦点を当て、エピソードや詩の特徴を紹介しています。学芸員の盛澤さんは、「童謡や詩の投稿が活発化していた時代に、みすゞさんがどのような影響を受け、作品を生み出していたのか見てほしいです」と語りました。企画展は6月30日(水)まで開かれています。

着物を着てそぞろ歩き

外国人が長門湯本温泉で日本文化体験

ベトナムやブラジル出身の外国人12人が着物を着て、桜の見頃を迎えた長門湯本温泉を散策しました。

着物を着ること自体初めての人が多かったことから、着物の袖に腕を通すことにてこずる場面もありました。着物を着終えた後、長門湯本温泉を散策し、桜と一緒に写真撮影を行ったりするなど、そぞろ歩きを楽しみました。

今回のイベントに参加したベトナム人の女性は「着物を着たのは初めてでした。着るのは大変でしたが、綺麗な着物を着て、桜を見ることができてすごくうれしいです」と感想を語りました。

